

平成26年度 第9回 府中市男女共同参画推進懇談会 議 事 録

1 日 時 平成27年1月16日（金）午前10時～11時半

2 場 所 スクエア21・府中市女性センター 第1会議室

3 出席者

<委 員>

諸橋会長、内海副会長、阿部委員、桑田委員、小林委員、芝辻委員、鈴木委員、
富田委員、三本委員、谷田部委員

<事務局>

村越市民活動支援課長、岩田市民活動支援課長補佐兼男女共同参画担当副主幹、
肥後男女共同参画推進係長、清岡主任、武富事務職員

4 欠席者

宮浦委員、矢島委員

5 傍聴者

なし

6 会議内容

(1) 開会

(2) 配付資料の確認

資料1 第5次府中市男女共同参画計画（案）へのパブリック・コメント手続きの
実施結果について

資料2 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告・第三者評価（案）

資料3 予算の推移（平成24年度～平成26年度）

資料4 平成25年度事務報告書（抜粋）

(3) 前回議事録の確認

異議なく了承された。

(4) 報告事項

ア 第5次府中市男女共同参画計画（案）へのパブリック・コメント手続きの実施結果について

事務局から資料1に基づいて報告し、委員から質疑等なく了承された。

(5) 協議事項

ア 府中市男女共同参画計画推進状況評価報告・第三者評価（案）について

事務局から資料2に基づいて説明した。各委員に確認していただき、修正等の意見がなかったので、報告書として作成し、市長に提出することとした。

イ 府中市女性センターの事業計画及び運営のあり方について

事務局から資料4、資料3について説明を行なった。

会長 府中市として、または、女性センターとして、今年度は、これに力を入れている、入れていこうかという事は、あるのでしょうか

事務局 女性センターで実施している事業については、第三者評価の行動計画に掲載してありますように評価の対象になる事業が色々あることから、それぞれの事業に予算を上手く配分して実施していく必要があります、特にどれか一つの事業に力を入れて実施しているということは無いですが、今年度は、東京都から女性の就労支援として補助金を頂いているので、それについては、新規事業として力を入れております。

委員 市民企画講座の実績が気になります。懇談会で評価し、実施団体を決定しましたが、参加者数が少ないのは、関心がないからなのでしょうか

事務局 市民企画講座について、本日欠席の委員の方から事前にいただいたご意見をお伝えします。募集の際に実施時期を決定するようになっているが、講師を選ぶにあたり開催日を決めてからの依頼は難しい点がある。柔軟に対応できないかのご意見です。

委員 昨年度は、金曜日実施の講座の参加者数が多いようですが、実施の曜日・時間の関係でしょうか。

委員 良いテーマの講座を実施しているので、参加者が少なかった講座に関しては、原因を分析してください。

会長 応募団体が計画書を作成する際には、ターゲットや曜日・時間帯の根拠等分析した事前計画書を提出していただくことも必要ということでしょうか。

委員 実施日まで決めて企画書を提出するのは、無理があると思います。何月の中旬頃ということは、出来ないのでしょうか。

会長 資料についてのご意見をいただきました。事業実施報告は、今後も配布していただきたいと思います。また、市民企画講座の問題点については、事務局での検討をお願いします。

会 長 報告書に盛り込む内容については、いかがでしょうか。前回までの報告書では、男女共同参画条例の制定、女性センターの認知度の向上、女性センターの名称変更、インターネットの活用について提言しています。女性センターの認知度の向上は引き続き提言に入れたいと思います。

委 員 府中市のホームページから女性センターの情報を検索することが難しいです。

会 長 前回の提言についての検討は、どうなりましたか

事務局 条例については、制定している市もありますが、理念条例としてあげるよりは、推進計画などにより具体的な施策を見直しながら推進していくことが望ましいと考えています。名称変更については、女性センターという名称であっても、男性来館者の拡大を図れるよう事業内容を見直すことを進め、それから男女平等参画センター等への名称変更を行なった方が良いと考えております。また、ホームページについては、市民に少しでも分かりやすいように担当課と協議しているところです。

委 員 条例を制定し、センターの名称を変更しただけで推進しているからと安心して具体的な施策に停滞をきたすという事もないと思います。

委 員 名称変更についてですが、女性センターという名称で、男性の来館者が少ないので、男女センターにしてはどうでしょうかという提言は良いと思います。ただ、女性の地位向上が海外の先進国ほど進んでいない日本において「女性」という名称が全部男女共同参画センターになって、本来の意味合いが薄くなってしまわないかと懸念する声もあり、女性センターという名称をそのまま残すというのもひとつの見識かもしれません。

会 長 私も海外に比べて日本は、まだまだと感じます。他にご意見ありますか。

委 員 最近は、街を歩いている赤ちゃんを抱いているお父さんをみかけます。また、家事、育児に協力的な男性が増えてきているような良い雰囲気になっている中で、女性センターというマイナーなイメージがある場所に行っている男性は特別な人と思うような面もあるので、名称変更も必要かなと思います。

会 長 色々なご意見を伺いました。男性も親しみをもてるような名称にとでも提言しましょう。他には、いかがですか

委 員 先程の市民講座とは別にデートDVの関係で大学との連携ができる講座を考えていただけないかなと思います。女性センターでもDV講座は実施しているようですが、年齢層が高いようで若い方にも受講していただけるような講座の実施が必要ではないかなと思います。

会 長 講座に関しては、分析をしていただいて年齢層も考えてくださいと入れましょう。

委員 今、女性の貧困と言われていますが、府中市においては、そういった貧困問題はあまりないのでしょうか

事務局 男性、女性にかかわらず、貧困についての相談、生活保護等については、担当部署でないと正確にはお答えできないのですが、女性センターにおいては、貧困に特化した相談は、あまり見受けられないと認識しております。

会長 格差は広がりつつありますので、貧困の問題も提言の中に少し盛り込みたいと思います。

会長 本日伺った意見を報告書に盛り込んでいきたいと思います。

(6) 次回の日程確認

2月19日（木）午前10時から

場所は市役所北庁舎会議室

(7) 閉会